様式２
（2018年度）

事業実績報告書

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-50	講座名	ちくさ防災・減災講座
記載日	2019/3/5	団体名・企業名	災害ボランティアちくさネットワーク

〈講座全体の概要〉(300字程度)

この講座は、名古屋市災害ボランティアコーディネーター養成講座を修了した災害ボランティアちくさネットワークのメンバーを中心として構成されております。その職業は様々で、公務員から学生、一級建築士まで様々であります。

講座の内容としましては、被災地での様子やメンバーの活動状況などといったボランティアの普段の活動と結びついたものもあれば、その時の社会の防災に関するニュースを深掘りするものもあり、講座の進行形式も講師や参加者に応じて柔軟に対応しております。

こちらが一方的に知識を参加者に伝達するのではなく、参加者の反応を引き出してスタッフ側も参加者から学ぶ姿勢を大事にしております。

＜写真添付スペース（1～2点）＞

※写真1の説明	※写真2の説明
自分たちが住む地域で起こるであろう大地震に備えるために、 まず町内で始められることは何かを考えるワークショップを行っています。（12月8日）	防災グッズの展示もいくつか行いました。 写真の物はお湯を温めながらスマホの充電もできるそうです。（11月24日）

〈 企画・運営者の声（感想）〉(350字程度)

・会場が十分に広く、発表のための設備も充実していたため、スムーズに講座を開講できた。
・参加者からの質問により新しく気づけたことも多く、良いコミュニケーションの機会となった。
・一方通行な意思伝達、コミュニケーションにならなくて良かった。
・防災グッズを参加者と共に利用して遊ぶことにより、新たな発見やリラックスにつながった。

〈 受講者の声(実感した反応及びｱﾝｹｰﾄより）〉(3～5点、計350字程度)

・地域の話が多く、よくわかった。
・防災に関するスキルアップにつながった。
・ボラセン立ち上げで、前段階の考え方について勉強になりました。
・自分が自治会・学区で進めていることであり、間違いないと思った。